

2025 年 11 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 オ ル ト プ ラ ス
代 表 者 名 代表取締役 石 井 武
(コード番号：3672 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役執行役員 石 原 優
管理本部長
(Tel. 050-5306-9094)

第 9 回新株予約権の一部譲渡の承認に関するお知らせ

当社は、2025 年 11 月 20 日開催の取締役会において、G Future Fund 1 号投資事業有限責任組合（以下「G ファンド」といいます。）が保有する第 9 回新株予約権の一部の譲渡を承認する旨の決議を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

1. 第 9 回新株予約権の一部の譲渡承認を行った理由

当社は、2024 年 11 月 21 日公表の「第三者割当による第 9 回及び第 10 回新株予約権の発行及び買取契約の締結、定款の一部変更並びに第 7 回新株予約権の取得及び消却に関するお知らせ」のとおり、2024 年 12 月 27 日に第 9 回及び第 10 回新株予約権を発行いたしました。その後、第 10 回新株予約権については、2025 年 3 月 6 日公表の「第三者割当により発行された第 10 回新株予約権の行使の完了に関するお知らせ」のとおり、行使が完了しております。また、第 9 回新株予約権については、2025 年 11 月 19 日現在で 27,953,200 株分の行使が完了しております。

そのような状況下で、当社としては、収益構造の改善の一環として、2025 年 8 月にリリースした『忘却前夜』を皮切りに国内・海外 IP の新規タイトルの獲得及び開発を進めておりますが、どれほど完成度の高いタイトルを開発してもリリース後のマーケティング戦略次第でタイトルの成功の成否が決まってしまうほど、モバイルゲーム業界におけるマーケティングは重要な位置を占めています。

そこで、当社はマーケティングに関する業務提携先の紹介を各仲介会社に依頼しておりましたが、2024 年 10 月に仲介会社の一つから岡崎太輔氏（以下「岡崎氏」といいます。）をご紹介いただきました。同氏が代表取締役を務める株式会社オカザキホールディングス（以下「オカザキホールディングス」といいます。）は、2025 年 8 月、動画配信クリエイターを中心としたエンタメ事業を柱とする SUPER STATE HOLDINGS 株式会社から、MBO を通じて PR 支援、ライブ・イベント DX、ライバーマネジメント、3DCG 制作等を行う 6 社の株式を譲り受け、グループとして、ライブやイベントの企画制作、グッズの企画制作販売、デジタルコンテンツの企画制作等エンタメコンテンツを中心としたプロデュース事業を展開しております。これらの子会社は、エンターテインメント領域において独自の専門性と機能を担っており、オカザキホールディングスは、各子会社の事業ドメインを組み合わせることで、グループ内のシナジー最大化を図り、エンターテインメント領域における新たな事業価値の創出に取り組んでおります。まさに当社が求める総合的・戦略的マーケティングを推進する上で、オカザキホールディングスのグループ企業が持つネットワークやクリエイティブ制作力、デジタルマーケティングに関するノウハウは、極めて有効に機能すると考えています。また、オカザキホールディングスも当社のようなゲーム会社との業務提携を検討されていたことから、両社の方針が一致し、今回、オカザキホールディングスと同社の株式取得を伴う資本業務提携を結ぶこととなりました。今回の資本業務提携は、単にマーケティングに関する委託先を確保するのではなく、オカザキホールディングスとのシナジーを活かして当社のマーケティング体制そのものを再構築し、IP を起点とした全方位的なブランド戦略を共同で推進することを目的としています（詳細につきましては、本日公表の「株式会社オカザキホールディングスとの資本業務提携

及び第三者割当増資引受け等による同社株式取得（持分法適用関連会社化）に関するお知らせ」をご覧ください。）。

G ファンドとしては、当社の株価水準からすると、自らが第9回新株予約権の未行使分を行使する選択肢が取れる中、当社グループの財政状況や、当社が事業の持続的かつ安定的な運営を実現するために、オカザキホールディングスとの資本業務提携の協議を進めていることを踏まえ、岡崎氏に第9回新株予約権の未行使分（16,000,000株）の半分を譲渡し、株主としてのインセンティブを付与することで、より一層、同氏が当社の企業価値向上に直接的にコミットすることが期待でき、ひいては株主全体の利益に資するとの判断に至ったことから、同氏に譲渡することを決定しました。当社としても、業績回復を最重要課題と認識しており、資本業務提携先の代表取締役である岡崎氏が、当社の成長に向けて主体的に関与し、その成果に応じたインセンティブを有することは、提携効果の最大化に繋がるとの考えに至ったことから、第9回新株予約権の譲渡に賛同し、承認に至ったものであります。

なお、かかる譲渡完了後、G ファンドが保有する残りの未行使分（8,000,000株）については、2025年12月25日開催予定の当社定時株主総会までにすべて行使する旨を当社取締役執行役員管理本部長である石原優にて口頭で確認しております。

2. 譲渡の概要

(1) 譲 渡 日	2025年11月21日
(2) 譲渡新株予約権総数	80,000個（新株予約権1個につき普通株式100株）
(3) 譲 渡 先	岡崎氏
(4) 譲 渡 価 格	800円

3. 譲渡先の概要

当社は、第9回新株予約権の権利行使をするために必要な払込原資に関して、岡崎氏から、同氏が保有するオカザキホールディングス株式の一部を市場外での相対取引により当社へ譲渡し、その譲渡代金により調達する予定であると聞いております（かかる譲渡に関する詳細につきましては、本日公表の「株式会社オカザキホールディングスとの資本業務提携及び第三者割当増資引受け等による同社株式取得（持分法適用関連会社化）に関するお知らせ」をご覧ください。）。さらに当社は、岡崎氏から、預金通帳の写しの共有を受け、第9回新株予約権の権利行使をするために必要となる十分な資金を調達できる見込みであることを確認しております。

また、岡崎氏からは、反社会的勢力等との関与がない旨の誓約書を受領しておりますが、さらに慎重を期するため、企業調査、信用調査を始めとする各種調査を専門とする第三者調査機関である株式会社東京エス・アール・シー（住所：東京都目黒区上目黒四丁目26番4号、代表取締役：中村勝彦）に調査を依頼しました。そして、同社の保有するデータベースとの照合等による調査を行った結果、2025年10月2日、岡崎氏について反社会的勢力等の関与事実がない旨の報告書を受領いたしました。

岡崎氏の詳細は以下のとおりです。

(1) 氏名	岡崎 太輔
(2) 住所	神奈川県相模原市
(3) 職業	株式会社オカザキホールディングス 代表取締役 所在地：東京都港区南青山二丁目2番8号 事業の概要：関連子会社事業支援及び経営戦略の立案・実行
(4) 出資関係	該当事項はありません。
(5) 人事関係	該当事項はありません。
(6) 資金関係	該当事項はありません。
(7) 技術又は取引等関係	該当事項はありません。

4. 今後の見通し

第9回新株予約権の譲渡が当社の業績に与える影響はありません。

以上